

29年度新規事業の主な内容

事業名	内容【予算額(千円未満を四捨五入)】
庁舎管理費(工事)	西根総合支所の屋根や電気設備・蓄電池設備を改修。浄化槽用放流管を撤去【1億584万円】
安代地区コミュニティバス運行業務委託	高齢者などの移動手段の確保を図るため、コミュニティバスを運行。29年度に田山地区で、予約をもとに便を組む「デマンド型交通」の試行運転を実施【1,994万円】
田山地域平館高等学校通学支援車運行業務委託	田山地域から荒屋新町駅までの区間で、JR花輪線荒屋新町駅発午前6時59分に乗車できるよう運行する業務(片道みの運行)【102万円】
地域内幹線交通運行補助金	昼の時間帯で減便となったJR花輪線の交通対策として、西根地区と田山地区を結ぶ1日1往復の路線運行に対する補助金【568万円】
地域おこし協力隊事業	人口減少や高齢化などの進行が著しい地方へ、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を目的に、地域力の維持・強化を図る取り組み。任期を満了した協力隊員にも支援を実施【3,598万円】
ふるさと応援寄附金推進事業	ふるさと納税制度の趣旨に基づき、市外に居住する本市出身者や、市の取り組みに共感していただく人に対して寄付を募り、八幡平市を外から応援していただくためのPR活動や寄附金の取り扱いを実施【7,846万円】
いきいき岩手結婚サポートセンター入会登録料助成費	いきいき岩手結婚サポートセンターの登録料(1万円・2年間)のうち半額を助成【10万円】
人工透析患者通院費助成金	人工透析患者の通院費軽減のため、月額3千円を助成【56万円】
認知症高齢者等見守り推進事業費補助金	認知症高齢者などの見守りに使用するGPSシューズなどの購入費に係る費用に対する補助金【19万円】
家庭的保育運営支援補助金	待機児童の受け皿を確保するため、運営に係る財政支援のための補助金【161万円】
家庭的保育改修費等支援補助金	待機児童の受け皿を確保するため、改修費に係る財政支援のための補助金【240万円】
ごみ焼却施設基幹的設備改良事業	ごみ焼却施設広域処理が実施されるまでの期間、焼却施設確保のため、既存の焼却施設の延命化を図る事業【1億3,903万円】
八幡平市農の大地担い手育成支援事業費補助金	地域農業の下支えとなる意欲ある担い手の育成・確保のため、農業用機械などの導入費に対する補助金【2,500万円】
安代りんどう品種海外活用事業	EU圏内の鉢物りんどう品種生産と安代りんどうの国際ブランド化を図る事業【500万円】
狩猟免許新規取得費補助金	狩猟免許の新規取得に係る経費に対する補助金【18万円】
林業新規就労者対策事業費補助金	林業の新規就労者などを支援するための補助金【348万円】
都市圏販路開拓支援事業補助金	展示会などへの出展経費に対する補助金【203万円】
ラグビートップリーグチーム合宿招へい事業委託	ラグビーのトップリーグ所属チームの合宿を誘致【600万円】
小規模宿泊施設誘客支援事業委託	小規模宿泊施設に対する誘客支援【739万円】
温泉産直施設管理事業(工事)	焼走りキャンプ場管理事務所などの解体、道の駅にしね生産物直売所およびレストランの屋根の改修、安代林業センターの給水・給湯配管の更新など【4,735万円】
企業立地促進事業費補助金	市内に固定資産を新たに投資する企業に対する補助金【5,787万円】
防災行政無線整備事業	防災行政無線をアナログ方式からデジタル方式に切り替える事業【5億3,797万円】
スクールバス購入費	遠距離通学の児童・生徒の安全・安心な通学を支援するため、スクールバスを更新【6,781万円】
スポーツ講演会	スキージャンプの著名な専門家を招へいし、選手発掘の一助とする【93万円】
東北高等学校ラグビーフットボール大会補助金	第68回東北高等学校ラグビーフットボール大会を開催する事業に対する補助金【100万円】
いこいの村岩手体育館暗幕改修工事	電動ブラインドに不具合が生じていることから、主導式の暗幕に改修【1,160万円】
ラグビー用トレーニング機器購入	合宿などの誘致に伴う環境整備のため、トレーニング機器を購入【2,718万円】

平成29年度と28年度の市当初予算(会計別総額、1万円未満四捨五入)

会計別	29年度当初予算	28年度当初予算	
一般会計	196億2,500万円	203億8,500万円	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	39億7,222万円	37億4,981万円
	後期高齢者医療	2億5,681万円	2億5,128万円
	国民健康保険(診療施設勘定)	2億8,764万円	2億9,206万円
	公共下水道事業	5億8,626万円	5億8,363万円
	農業集落排水事業	6億4,389万円	5億5,192万円
特別会計	浄化槽事業	7,998万円	7,761万円
	水道事業	収益的収入 6億2,487万円 収益的支出 6億1,709万円 資本的収入 2億7,247万円 資本的支出 4億8,655万円	収益的収入 6億6,021万円 収益的支出 6億4,971万円 資本的収入 4億5,407万円 資本的支出 7億4,958万円
企業会計	西根病院	収益的収入 8億5,573万円 収益的支出 8億7,647万円 資本的収入 1億2,998万円 資本的支出 1億4,080万円	収益的収入 8億1,707万円 収益的支出 8億7,105万円 資本的収入 1億7,600万円 資本的支出 1億7,720万円

歳入のおおまかな内容

- ▶ **市税** = 市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税
- ▶ **繰入金** = 積立金の取り崩しや、ある会計から別な会計に繰り入れるお金
- ▶ **地方交付税** = 所得税など国税から財政状況に応じて交付されるお金
- ▶ **市債** = 建設事業などを行うために市が借入るお金
- ▶ **国庫(県)支出金** = 特定の行政目的を達成するため、その経費に充てることを条件に国(県)から交付されるお金

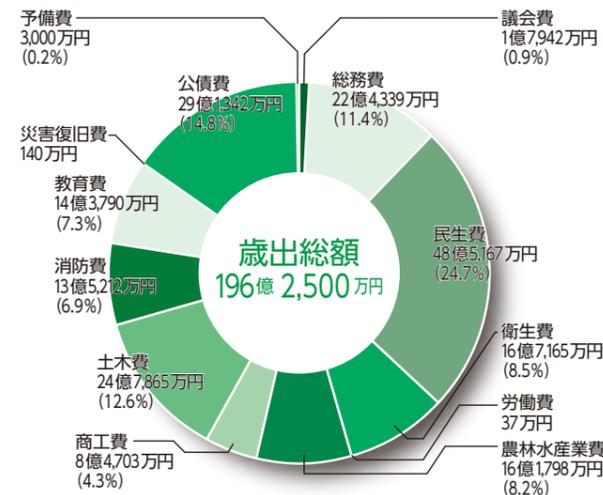
歳出のおおまかな内容

- ▶ **議会費** = 市議会の運営のために使うお金
- ▶ **総務費** = 行政全般の事務に関する経費、財産管理などに使うお金
- ▶ **民生費** = 障がいのある人や高齢者の支援、子育て支援や生活保護などに使うお金
- ▶ **衛生費** = 予防接種、健康診断、ごみ処理などに使うお金
- ▶ **労働費** = 雇用確保のための作業員賃金や委託費用など
- ▶ **農林水産費** = 農業や林業振興などに使うお金
- ▶ **商工費** = 商工業の振興や観光イベントなどに使うお金
- ▶ **土木費** = 道路補修や除雪、市営住宅管理などに使うお金
- ▶ **消防費** = 消防署の経費の負担や消防団員の報酬、防災行政無線の整備などに使うお金
- ▶ **教育費** = 小・中学生などの教育のために使うお金
- ▶ **災害復旧費** = 公共土木施設(河川や道路など)が被災した場合、従前の機能を回復するために使うお金
- ▶ **公債費** = 市債(借入金)を返済するために支払うお金

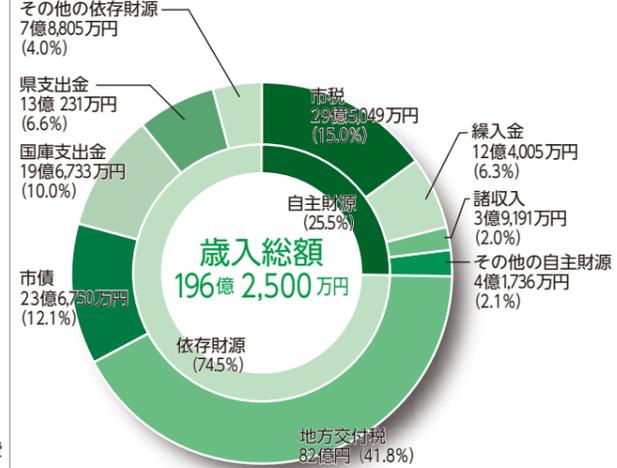
平成29年度一般会計予算は196億2,500万円

平成29年度の予算が、市議会第1回定例会最終日の3月22日に可決されました。一般会計の予算総額は、28年度予算と比較し、7億6000万円(3.7%)減の196億2500万円です。今号では29年度一般会計予算の概要を紹介します。

歳出



歳入



※ 予算額は1万円未満を、割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。また、歳出の労働費と災害復旧費は、割合が0.1%未満となるため、割合の表記を省略しています。

歳入

平成29年度の一般会計の歳入・歳出の内訳を上段の円グラフに、会計別の予算額を次ページの上段に示します。一般会計の予算総額は、196億2500万円、歳入・歳出の概要は次のとおりです。

一般会計の歳入で最も多くを占めるのが、地方交付税の82億円(構成比41.8%)です。地方交付税は、これまでの実績などから同額としています。

次いで多くを占めるのが市税で、市民税個人分の増を見込み、29億5049万円(15.0%)となっています。

また、その他自主財源の4億1736万円(2.1%)の中に含まれている寄付金は、ふるさと応援寄附金の効果を期待して1億円(0.5%)を見込んでいます。

歳出

歳出は、前年度に比べて大きく増減があった科目について説明します。

教育費は、第71回国民体育大会希望郷いわて国体の終了などにより、7億5841万円(34.5%)減の14億3790万円となっています。

土木費は、都市計画道路大更駅前線整備事業の市道などの用地購入費や、工事支障物件の補償費の減により、3

億1903万円(11.4%)減の24億7865万円となりました。

一方、消防費は防災行政無線システムのデジタル化に伴う整備などにより、5億1330万円(61.2%)増の13億5212万円となります。

なお、地方債については、プライマリーバランスが黒字になる見通しです。実質公債費比率は、27年度決算で9.9%となっており、起債に県知事の許可が必要となる基準の18%を下回り、年々改善の傾向となっています。

市は、今後も財政指標を注視しながら、将来負担が過大にならないよう計画的な財政運営に努めます。

詳しくは、市役所企画財政課財政係(☎内線1202)まで。

用語解説

- ▼ **一般会計** = 市税や地方交付税を主な財源として、道路や水路の整備、福祉や教育など、さまざまな分野の事業やサービスをを行うための会計。そのほかに国民健康保険などの特定事業を行うための特別会計や公営企業が行う企業会計(水道事業、西根病院)があります。
- ▼ **プライマリーバランス** = 基礎的財政収支。地方債発行を除く税金などの正味の歳入と公債費(元金償還額)のみを除く歳出との収支。
- ▼ **実質公債費比率** = 地方債の償還金を標準財政規模で割ったもので、通常過去3年間の平均値をとります。